

## 5. 市民展示・市民フォーラム

市民展示は、9月27日(火) 10:45～18:00と28日(水) 9:30～18:15の2日間、和歌山大学システム工学部B棟1階のエントランスホール周辺にて行った(コアタイムを後述の市民フォーラムの直後に設けた)。2日間で233名の参加があった。今回は「生物多様性の4つの危機と3R」をテーマに掲げ、自然保護・生物多様性分野、ごみ・3R分野、温暖化防止分野で取り組む和歌山ほか関西を中心とした20の団体に、日頃の活動内容をパネルなどの展示物によりご紹介いただいた。出展団体は表1の通りである。

また市民フォーラム「生物多様性と循環」を9月27日(火) 13:15～14:45に消費者市民部会と共同で開催した。67名の参加があった。今年度は市民展示と一体化したハイブリッドセッション形式とし、市民展示隣の第6会場で行った。中島敦司氏(和歌山大学)から「自然再生におけるリサイクルというもの」と題して基調講演をいただいた後、当日参加可能な全団体から短時間で各活動・展示内容を紹介いただき、引き続き市民展示会場に移って、さらに展示を見ながら議論や交流が繰り広げられた。

基調講演では、中国とかつての日本の廃棄物問題を含む公害の状況とを写真で対比しながら、廃棄物問題が生物多様性への脅威であることを印象的に示された。その上で、生物多様性の4つの危機とは何か、また都市化とは自然の時の流れに逆行する行為であり、自然再生はそれを「生態系」を介して再び戻す「時」のリサイクルであること、について説明があった。そして自然再生のためには地域住民の自律的な行動がカギになると結ばれた。

今回の企画に際しては、生物多様性の4つの危機を意識して、市民団体の方々にお声かけさせていただいた。以下、各団体からのフォーラムでの発表および展示内容からいくつか要約して報告する。

第一の危機：開発等の人間活動による危機との関係では、マイクロプラスチック問題を子ども達にわかりやすく環境教育している事例、ウミガメを巡る人間活動の影響や取組み、環境配慮行動をマリンスポーツに取り入れてもらう活動や持続可能な魚介類消費のためのガイドづくりなどの発表があった。ごみ処分も人間活動の一つだが、フェニックスに隣接する尼崎運河の水質浄化のために育てた海藻を、たい肥化・利活用する環境教育の取組みも紹介された。関連事例として北九州市響灘ビオトープ、東京たま広域資源循環組合に資料提供を依頼し、処分場の自然再生事例の紹介も行った。

第二の危機：自然に対する働きかけの縮小による危機との関係では、荒れた竹林の整備と子ども達に竹の利活

用文化を伝える活動の中で地域の高齢者も元気にする活動や、休耕田を活用したビオトープづくりから里山保全・無農薬農業と展開する中で希少種も生息できる環境を回復した事例などの発表があった。

第三の危機：外来種等による危機との関係では、外来種のアカミミガメを捕獲し続けるために、肥料化してメリットを得たり、時には食べるなど、持続的な活動のヒントが紹介された。また琵琶湖の外来魚は駆除活動により減少してきたがここ数年再び増加し始めたこと、道路横の斜面の緑化に外来種を用いると生態系のかく乱が起こるため地域の種子から育てる緑化の取組みが必要なこと、などの発表があった。

第四の危機 地球環境の変化による危機との関係では、温暖化防止や3R促進などさまざまな活動の発表があった。例えば、地元和歌山の森林の健全育成等に資するカーボン・オフセットの商品開発の取組み、梅の剪定枝など地域の林地残材を薪ストーブやボイラーで利用する取組み、梅の枝や種を無機炭にして有効利用する試み、廃油を使った「エコキャンドル」や「ソーラークッカーづくり」などのエコロジー学園活動の取組み、地元スーパー等の有機残渣からのたい肥・除草剤づくりとこれを使用した美味しい有機米づくり、食品ロス削減家計簿やエコクッキングの取組み、ふれあい収集を含む包括的集団回収を行い年約45トンの資源を回収している事例、全国の環境学習施設とのネットワーク活動、3R・低炭素社会づくりのための検定の実施、2Rのための端布活用パッチワーク、などの発表があった。

なお今回の市民展示では、ご講演いただいた中島先生、多数の団体をご紹介いただいたわかやま環境ネットワークの皆様をはじめ、出展いただいた皆様に多大のご協力をいただいた。記して感謝したい。(文責：山川 肇)

表1 出展団体一覧

尼海の会	NPO法人 わかやま環境ネットワーク
環境・国際研究会	御坊・印南・南部対策協議会
日本ウミガメ協議会	エコランドいと・はしもと (伊都橋本地球温暖化対策協議会)
セイラズ・フォー・ザ・シー× エコ〜るど京大	エコネット紀南 (紀南地域地球温暖化対策協議会)
未来につなぐ虹の会	紀州大地の会
NPO法人 自然回復を試みる 会・ビオトープ孟子	和歌山県生活学校連絡協議会・ 和歌山市生活学校連絡協議会
和亀保護の会	東洋台浜木綿(はまゆう)クラブ
琵琶湖を戻す会	環境学習施設を考える会
わかやま地域植物緑化研究会	3R・低炭素社会検定実行委員会
木の国エコリレー推進協議会	消費者市民研究部会

